

平成24年度 小牧市外部評価実施方針

1. 趣旨

厳しい経済情勢が続く中、限られた財源をより効率的・効果的に活用し、多様化する住民ニーズや社会経済情勢の変化などに機動的かつ的確に对应していく必要がある。このようなことから、本市が実施している事業について、改めて事業のあり方を検討するために公開の場で第三者に評価していただく外部評価（行政評価市民公開フォーラム）を実施する。

第三者の視点から議論をすることにより、評価の客観性や透明性を高めることや内部評価で気付かなかった点を指摘するという「評価視点の多角化」を図り、また、議論された内容や評価結果（判定）等を参考に、今後の事業のあり方について再度検討し、資源の有効活用を図る。

2. 対象事業数

16事業

※行政評価市民公開フォーラムでは、1日8事業の評価を2日実施する。

※16事業とは別に、外部評価委員の研修のため模擬外部評価を2事業実施する。

3. 対象事業選定の流れ

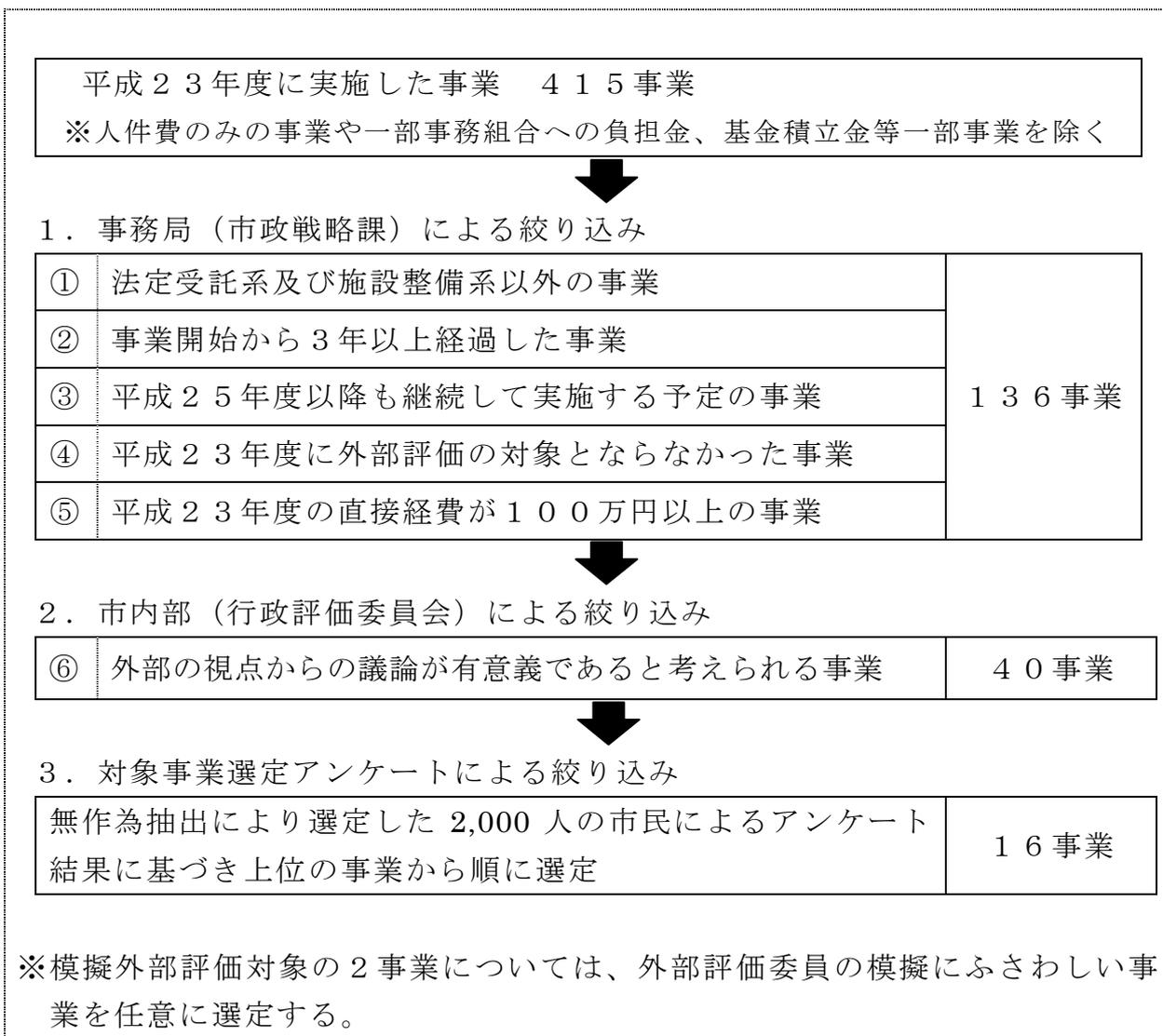
対象事業選定にあたっては、平成23年度に実施した事業（予算上の中事業）の内、下記「平成24年度外部評価対象候補事業選定基準」①～⑤により絞込みを行った後、選定基準⑥により、市内部（行政評価委員会）において外部評価候補事業40事業を選定する。

候補事業40事業の中から対象事業16事業の選定については、無作為抽出により選定した市民2,000人による対象事業選定アンケートに基づき上位の事業から順に選定する。

《平成24年度外部評価対象候補事業選定基準》

①	法定受託系及び施設整備系以外の事業
②	事業開始から3年以上経過した事業
③	平成25年度以降も継続して実施する予定の事業
④	平成23年度に外部評価の対象とならなかった事業
⑤	平成23年度の直接経費が100万円以上の事業
⑥	外部の視点からの議論が有意義であると考えられる事業

《対象事業の選定方法》



4. 実施日時及び会場

（1）模擬外部評価

- ① 日 時 平成24年7月25（水） 午前9時～正午
- ② 会 場 小牧市役所 新庁舎 601-1・2会議室

（2）行政評価市民公開フォーラム

- ① 日 時 平成24年8月5日（日）・18日（土）
午前9時30分～午後3時30分
- ② 会 場 小牧市役所
第1会場 新庁舎 601-1・2会議室
第2会場 南庁舎 大会議室

5. 外部評価の主体

(1) 外部評価委員 10人

(学識経験者2名、企業経営者2名、NPO関係者2名、公募市民4名)

※評価の際は、5人1組の2班体制で実施。

(2) コーディネーター 2人(コンサルタント)

※コーディネーターは、行政評価支援業務委託の受託者において配置し、班の円滑な進行や議論を引き出す調整役を担う。

(3) 市民判定員 80人程度

(各会場に20人程度/日の市民判定員を配置)

※市民判定員については、平成24年4月1日時点において、小牧市内に1年以上居住する18歳以上の市民から2,000人を無作為抽出し、選ばれた者の中から参加者を募る。

6. 判定

判定については、まず事業の内容について、下記の判定区分に基づき、今後、ボリューム(実施量・事業費)をどうすべきかの判定を行う。次に、その判定に至った理由を記載し、改善案等に関する意見についても記載する。

《判定区分》

拡 充	対象の拡大や手段の充実等により事業のボリュームを拡充すべきもの
現状維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの
縮 小	対象や手段の絞込み等により事業のボリュームを縮小すべきもの
廃 止	事業を廃止すべきもの

7. 外部評価の進め方

- ・ 1班が1日4事業、2日間で8事業を評価する。
- ・ 1事業当たり約60分程度

① 事業説明(10分程度)

事業シート等を基に、事業担当課が説明をする。

※説明者として職員3名程度(課長・補佐・担当係長)が出席する。

② 質疑（４０分程度）

外部評価委員から所管課職員に対し、必要な事項について質問を行う。

③ 判定（１０分程度）

市が設定する判定区分で判定を行うとともに、判定理由や改善案等に関する意見を記載する。

判定については、外部評価委員の判定において最多数を占めた区分を班としての判定とする。ただし、最多数が同数の場合は、コーディネーターが班としての判定を調整する。

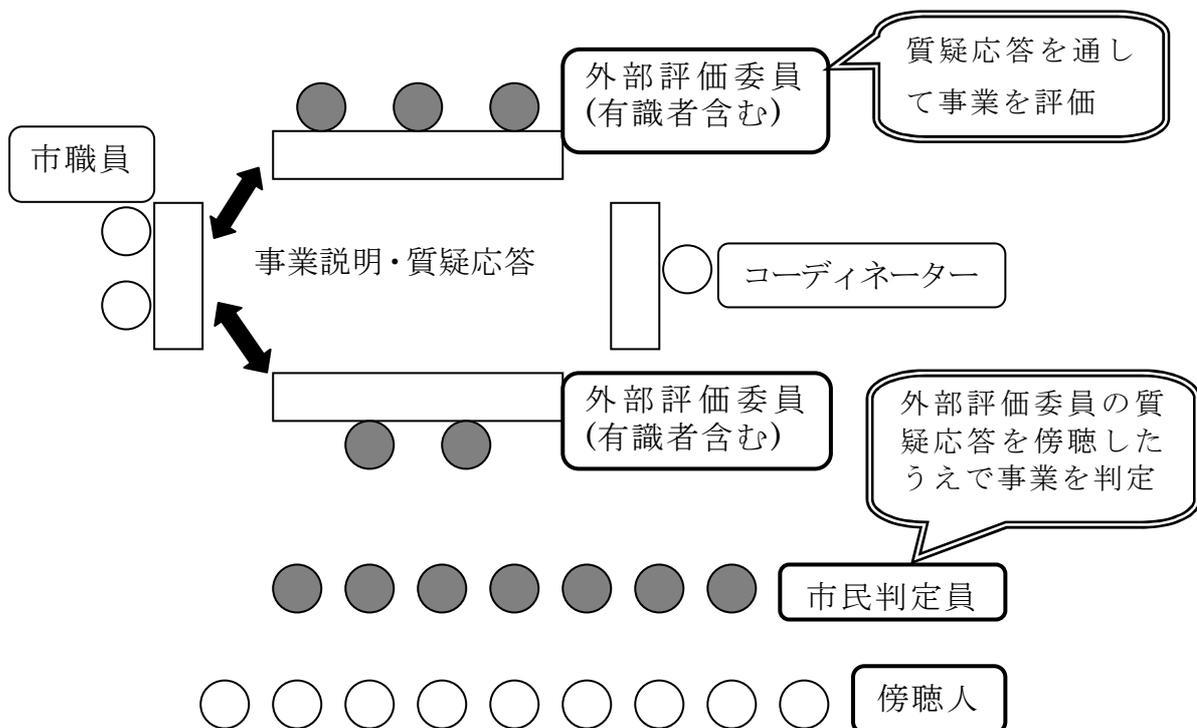
また、市民判定員においても、班の判定と別に、外部評価委員と同様に判定を行い、判定理由や改善案等に関する意見を記載する。

なお、判定結果については、コーディネーターが公表をする。

8. 外部評価判定結果の活用

外部評価により導き出された判定は、市の最終決定ではなく、議論された内容等を含め今後の事業のあり方について十分に精査・検討を行ったうえで、市としての今後の方針を決定し、次年度以降の予算編成や事業計画への反映に努める。

【行政評価市民公開フォーラムのイメージ図】



外部評価対象事業一覧表

外部評価(行政評価市民公開フォーラム)対象事業(16事業)

番号	事業名	担当課	担当部
1	市民活動推進事業	協働推進課	市長公室
2	納税推進事業	収税課	総務部
3	小牧市民まつり開催委託事業	生活交流課	市民産業部
4	市民相談事業	生活交流課	
5	雇用対策事業	商工観光課	
6	介護予防支援事業	長寿介護課	健康福祉部
7	緊急通報体制等整備事業	長寿介護課	
8	成人保健健康診査事業	保健センター	
9	子ども医療扶助事業	保険年金課	
10	ごみ排出指導事業	廃棄物対策課	環境交通部
11	再資源化啓発事業	リサイクルプラザ	
12	交通安全推進事業	交通防犯課	
13	民間木造住宅耐震改修促進事業	建築課	都市建設部
14	小中学校等環境整備事業	教育総務課	教育委員会 事務局
15	いじめ・不登校対策事業	学校教育課	
16	スポーツセンター運営事業	まなび創造館	

模擬外部評価対象事業(2事業)

17	ごみ減量化啓発事業	廃棄物対策課	環境交通部
18	英語活動教育推進事業	学校教育課	教育委員会 事務局

外部評価対象事業選定アンケート集計結果表

回収率・・26.0%(520/2,000通)

順位	事業名	票数	備考
1	子ども医療扶助事業	286	外部評価 行政評価市民公開フォーラム 対象事業
2	成人保健健康診査事業	272	
3	介護予防支援事業	269	
4	いじめ・不登校対策事業	244	
5	緊急通報体制等整備事業	214	
6	小牧市民まつり開催委託事業	212	
7	雇用対策事業	211	
8	交通安全推進事業	193	
9	市民相談事業	173	
10	スポーツセンター運営事業	164	
11	市民活動推進事業	157	
12	ごみ排出指導事業	152	
13	小中学校等環境整備事業	147	
14	納税推進事業	140	
14	再資源化啓発事業	140	
16	民間木造住宅耐震改修促進事業	130	
17	英語活動教育推進事業	127	
18	ごみ減量化啓発事業	122	
19	老人クラブ支援事業	112	
19	教員研修事業	112	

順位	事業名	票数
21	壮年期等保健事業	106
22	子ども会活動支援事業	101
23	鳥獣関係対策事業	99
24	市民講座開催事業	91
25	環境基本計画推進事業	90
26	生涯スポーツ振興事業	90
27	食育推進事業	89
28	家庭教育推進事業	89
29	水防訓練実施事業	88
30	多文化共生事業	87
31	講座開催事業	78
32	雨水貯留施設設置助成事業	69
33	美術振興事業	63
34	浸水防止塀設置助成事業	61
35	IT講習会開催事業	60
36	環境ISO推進事業	53
37	自主事業開催事業	52
38	青年期保健事業	50
39	女性活動推進事業	46
40	少年・婦人消防クラブ活動事業	41

外部評価 行政評価市民公開フォーラム 対象事業 16事業

資料3

	事業	事業の主	平成24年度 予
1	市民活動推進事業 (協働推進課)	市民及び市民団体等に自主的・自立的な行動を促すことにより、市民協働によるまちづくりを活性化するため、市民活動センターを設置して、市民活動に関する様々な学習会や意見交換会の企画運営、相談窓口業務等を行っています。また、市民活動を活性化するため、非営利で公益的な事業に対して助成を行っています。	18 915
2	納税推進事業 (収税課)	市税の収納率を高め、税収を確保するため、口座振替制度やコンビニ納税の活用促進に努めるほか、オペレータによる電話催告を行うなど、納税を推進しています。	45 155
3	小牧市民まつり開催委託事業 (生活交流課)	市民の憩いの催事として、市民・行政・企業が一体となった運営・企画を行い、多くの市民に親しんでもらえる市内最大のイベントとして実施しています。(会場：小牧山、市民会館・市公民館、まなび創造館、メロディパーク、駅西広場)	35 000
4	市民相談事業 (生活交流課)	市民相談、行政相談、法律相談を実施し、多様化する市民生活の悩みを解決に導くために、それぞれの相談に応じ、必要な助言や相談先等の情報を提供しています。	8 053
5	雇用対策事業 (商工観光課)	勤労者に対して雇用の安定と福祉の向上を図るとともに、求職者・求人者に対して就業の促進を図るため、市内事業所に就職した学卒者を対象に新卒就職者激励会を実施するほか、ふるさとハローワークを開設し、求人情報の提供、職業相談等を行っています。	5 472
6	緊急通報体制等整備事業 (長寿介護課)	ひとり暮らし高齢者等の日常生活の安全を確保し、不安の解消を図るため、ひとり暮らし高齢者宅の緊急通報体制の整備や煙感知警報器の設置を行っています。	37 861
7	介護予防支援事業 (長寿介護課)	65歳以上ひとり暮らし高齢者及び65歳以上の高齢者のみの世帯を対象に、安否確認と栄養バランスの取れた食事の提供を目的に昼食の配達を行う食の自立支援を実施するほか、施設での給食、入浴、日常動作訓練などのデイサービスを実施することにより、仲間との交流や軽度の介護を通じて、孤独感の解消、自立生活の助長や要介護状態になることからの予防を図っています。	34 175
8	成人保健健康診査事業 (保健センター)	がんや生活習慣病の早期発見、早期治療を図るため、胃がん・大腸がん・乳がん・子宮がん・肺がん・前立腺がん等の個別検診、集団検診を実施しています。	193 033

	事業	事業の主	平成24年度予
9	子ども医療扶助事業 (保険年金課)	子どもを産み育てやすい環境整備の一環として、15歳となる年の年度末までの医療費の自己負担分を助成することで子どもが必要な医療を受けられるようにし、子どもの健康の保持増進と保護者の経済的負担の軽減を図っています。	856 470
10	ごみ排出指導事業 (廃棄物対策課)	市民や事業者にごみの分別排出とリサイクルの必要性を周知し、ごみの減量化及び再資源化率の向上を図るため、分別方法を記載したパンフレットの全戸配布や廃棄物排出指導員による集積場や事業所の訪問指導を行っています。	9 516
11	再資源化啓発事業 (リサイクルプラザ)	資源のリサイクルの重要性を啓発するため、リサイクルプラザのプラザハウスにおいて、空きびん・牛乳パックなどを利用した各種体験教室やガラス細工やステンドグラスを作る体験教室等を行っています。	14 358
12	交通安全推進事業 (交通防犯課)	市民の交通安全に対する意識の向上を図るため、年4回の交通安全運動キャンペーンのほか、子どもや高齢者等に対しての交通ルールの遵守と正しい交通マナーを学ぶ交通安全教室等を実施しています。	8 086
13	民間木造住宅耐震改修促進事業 (建築課)	地震発生時における建築物倒壊等による災害を軽減し、市民の安全を図るため、木造住宅の無料耐震診断及び耐震改修に対する補助を行っています。	40 500
14	小中学校等環境整備事業 (教育総務課)	学校及び幼稚園の施設環境を良好に保つため、小中学校(25校)及び幼稚園(1園)を、作業員が巡回し、棚・合唱台・ざら板等の作成、廊下壁の塗装や教室の扉等の補修、不要備品等の解体、遊具・体育用具等の塗り替えや側溝等の清掃を行っています。	5 985
15	いじめ・不登校対策事業 (学校教育課)	不登校児童生徒に学校復帰の支援を行い、学校生活への適応を図るため、適応指導教室の運営や不登校児童生徒訪問指導員を派遣しています。また、新たな不登校児童生徒を生まないように、学校カウンセラーの派遣や心の教室相談員の配置を行っています。さらに、いじめ・不登校対策連絡会を開き、事例研究や情報交換を行っています。	48 357
16	スポーツセンター運営事業 (まなび創造館)	スポーツを通じた市民の体力及び健康の増進を図るために、まなび創造館内のアリーナ等の施設を貸出しています。また、スポーツセンターの管理運営を委託し、トレーニングジムやフィットネススタジオの各種プログラム・テニス・子どもバレエ・エアロビクス等の各種スポーツ教室を開催しています。	59 725

外部評価対象事業 2事業

	事業	事業の主	平成24年度 予
17	ごみ減量化啓発事業 (廃棄物対策課)	市民や事業者に対するごみ減量化の推進を図るため、パンフレット等を配布し、啓発を行っています。特に転入者や集合住宅の入居者に対しては、市民課や集合住宅の管理会社を通じて啓発に努めています。	1 482
18	英語活動教育推進事業 (学校教育課)	国際理解教育を促進し、児童生徒が英語に親しむとともに、英語力の向上を図るため、市内全小中学校で、外国人専任英語指導講師による英語指導業務を行っています。また、小牧市英語教育推進委員会において、英語教育及び外国語活動の研究・検討をすすめています。	49 000

外部評価スケジュール

日 時	内 容
6月1日(金) 午後2時～	1 外部評価委員会 <ul style="list-style-type: none"> ・ 外部評価の実施方針について ・ 対象事業の選定結果について ・ 今後のスケジュールについて ・ 行政評価研修
6月下旬	外部評価委員に「外部評価対象事業(16事業)の評価シート」および「模擬外部評価(2事業)の資料」を事前送付
7月23日 (月) 午前9時～	2 外部評価委員会 <ul style="list-style-type: none"> ・ 評価対象事業の論点を説明 ・ 判定区分の説明 ・ 模擬外部評価の説明
7月25日 (水) 午前9時～	外部評価 A・B班が1事業ずつ実施(合計2事業) A班・・・武長委員、上田委員、松田委員、船橋委員、小川委員 コーディネーター：中澤氏 B班・・・萩原委員、松浦委員、秦野委員、古澤委員、崎元委員 コーディネーター：大嶋氏
7月下旬	外部評価委員へ外部評価当日の資料を事前送付
8月5日(日)	外部評価 行政評価市民公開フォーラム 1日 8事業実 施場所：小牧市役所
8月18日 (土)	外部評価 行政評価市民公開フォーラム 2日 8事業実 施場所：小牧市役所
8月下旬	3 外部評価委員会 <ul style="list-style-type: none"> ・ 外部評価結果報告書(提言書)について
9月中旬	外部評価委員会から市へ外部評価結果報告書の提出 (外部評価委員長のみ出席)